

熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査（Heatstroke STUDY）

1. 研究の対象

2021年7月1日～2021年9月30日に当院で熱中症と診断されて入院された方

2. 研究目的・方法

夏季になると熱中症の重症患者に関する報道が多くみられる。しかしながら、本邦における重症熱中症の実態については、ほとんど解明されていないのが現状である。日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会は2006年から熱中症の実態に関する全国調査を行い、重症者の多くが日常生活の高齢者であることを明らかにしてきた。今後は、その病態や治療方法について、より具体的な対策を講じていかねばならない。

本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、先の調査を基に調査項目を設定して、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行うものである。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見・検査所見など、発生原因、治療法および転帰に関する情報）等

4. 外部への試料・情報の提供

診療録から取得された情報を、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会の指定した業者の作成したホームページから Web 登録する。個人情報の保護のため、氏名、住所、生年月日、電話番号等の個人を識別できる情報については登録しない。また、収集した情報と個人識別情報を連結するための対応表も作成しない。

5. 研究組織

一般社団法人 日本救急医学会 熱中症および低体温症に関する委員会

委員長 横堀将司

帝京大学医学部附属病院 救急医学講座 助手 神田潤（主機関）

地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院

集中治療センター長兼救命救急センター長 稲垣雅昭

6. お問い合わせ先

本研究内容に関してのお問い合わせ先

一般社団法人 日本救急医学会 熱中症および低体温症に関する委員会 担当者

電話番号：03-5840-9870

当院へのお問い合わせ先

地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 医事課 医事担当 丹羽雄一

電話番号：0572-22-5311 内線2219